



社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会支部埼玉県済生会栗橋病院

文書名	院内感染防止対策マニュアル R-1：マニュアル更新履歴		
文書番号	感対-共手-R 更新履歴 1-001-170901	ページ	2 / 4

R-1：マニュアル更新履歴

年月	西暦	内容	参照議事録等	備考	実施者
H14.12	2002	血管留置カテーテルの感染予防	OJT②から移行	追加	
H15.1	2003	手術部位感染(Surgical Site Infection)	OJT②から移行	追加	
H15.2		小児外来マニュアル	OJT②から移行	追加	
H15.3		人工呼吸器装着患者の感染防止	OJT②から移行	追加	
H15.8.20		アルコール綿の取り扱いについて	OJT②から移行	追加	
H16.2	2004	ネブライザーの取り扱い	OJT②から移行	追加	
H16.2.24		院内感染防止対策マニュアル(水色)発行【第1版】	H16.2	全面改訂	
H16.4.22		針刺し事故(HBV、HVC、HIV、梅毒)対処法	H16.2	追加	
H16.10		SSIサーベイランス委員会発足、マニュアル発行		追加	
H17.4	2005	SSIサーベイランス委員会発足	H17.5	追加	
H18.9	2006	酸素流量計の取り扱い	OJT②から移行	追加	
H19.1	2007	O-157 患者の感染予防	OJT②から移行	追加	
H19.3		外来器材消毒	OJT②から移行	追加	
H19.3.13		インフルエンザの対応マニュアル	H19.4	追加	
H19.4		院内感染防止対策マニュアル(桃色)発行【第2版】	H19.4	全面改訂	
H19.4		院内共有メニューにマニュアルPDF設置	H19.4	追加	
H19.4		結核患者発生時の対応	H19.4	差替	
H19.4		栄養科院内感染防止対策マニュアル	H19.4	追加	
H20.2	2008	医療感染事故針刺し事故患者対応	H20.6	差替	
H20.6.10		HIV感染事故対処法	H20.6	差替	
H20.7.9		済生会栗橋病院手術室基本消毒法	OJT②から移行	差替	
H20.11.17		NISDM-SSI導入、マニュアル改訂		追加	
H20.12.16		ノロウイルス発生時の対応	H20.12	追加	
H21.5	2009	新型インフルエンザ(H1N1)対応マニュアル(別冊) (改訂内容はマニュアル内に掲載)		新規	
H21.12		新型インフルエンザ(H1N1)対応マニュアルを 2009 冬バージョンに更新(別冊)		新規	
H22.6.2	2010	感染症法一覧	H22.5	差替	
H22.7.31		1類～5類感染症発生時の流れ	H22.9	差替	
H22.7.31		陰圧室マニュアル	H22.9	追加	
H22.7.31		改訂履歴・マニュアル変更時手順	H22.9	追加	
H22.9.31		感染・OJT・SSIマニュアル統合	H22.9	追加	
H22.9.31		廃棄物分別一覧	H22.9	差替	
H22.9.31		ICTレポート	H22.9	追加	
H22.10.31		疥癬治療薬・発生届	H22.10	追加	
H22.11.31		当院採用抗菌薬・採用変更手順	H22.11	差替	
H22.12.10		リハビリテーション科感染マニュアル	H22.12	差替	
H22.12.20		透析室感染マニュアル	H22.12	差替	
H22.12.20		ME機器感染マニュアル	H22.12	差替	
H22.12.20		臨床検査科感染マニュアル	H22.12	差替	
H22.12.20		防護具の使用	H22.12	追加	
H23.1.11	2011	結核の感染予防	H23.1.11	追加	
H23.1.11		疥癬発生届	H23.1.11	追加	
H23.1.11		ネブライザーの取り扱い	H23.1.11	差替	
H23.1.11		勉強会の年次開催、研修会の参加について	H23.1.11	追加	
H23.1		院内感染防止対策マニュアル発行【第3版】	H23.1	全面改訂	
H23.1		職員のインフルエンザ発生届	H23.1	追加	
H23.2.14		院内感染防止対策のための指針	H23.3.8	追加	
H23.9		消毒薬の開封後の期限について	H23.9.13	改訂差替	
H24.1.18	2012	MRSA 隔離基準の変更	H24.1.10	差替	
H24.6.12		感染症診察室マニュアル	H24.6.12	追加	
H24.6.12		針刺し事故対処法	H24.6.12	差替	

社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会支部埼玉県済生会栗橋病院

文書名	院内感染防止対策マニュアル R-1：マニュアル更新履歴		
文書番号	感対-共手-R 更新履歴 1-001-170901	ページ	3 / 4

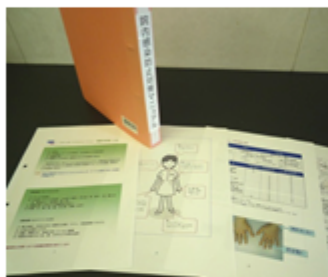
H24.8.9		感染症診察室	H24.8.14	追加	
H24.8.9		針刺し事故	H24.8.14	差替	
H24.8.9		職員の感染症予防	H24.8.14	追加	
H24.11.7		消毒薬の作り方、ルビスタ追加	H24.11.7	追加	
H24.11.7		感染性廃棄 BOX 形状変更修正	H24.11.7	差替	
H24.11.27		アンチバイオグラム 2011 年 7 月～2012 年 6 月に更新		差替	辻
H25.3.25	2013	酸素流量計の取り扱い薬剤を蒸留水に修正		訂正	
H25.4.9		SSIサーベイランスの手順を電子カルテ用に改定	H25.4.9	差替	辻
H25.4.9		感染症法一覧表の更新	H25.4.9	差替	辻
H25.8.1		SSIサーベイランス発生時入力者の変更	H26.4.8 報告	改訂	辻
H25.8.12		針刺し事故「同意書」を文書管理から印刷による変更	H25.8.12	修正	辻
H25.8.12		廃棄物分別、明らかな非感染物を産廃廃棄へ変更	H25.8.12	追加	
H25.12.5		ICTレポートへ、CDトキシンとVRSA追加		改訂	辻
H25.12		血管留置カテーテルの感染予防の改訂		追加	
H26.1.14	2014	陰圧作動機能設置個室の換気について修正	H26.1.14	修正	
H26.2.10		アンチバイオグラム 2013 年に更新		差替	辻
H26.7.7		発生届けの流れ、記載後にCNICのチェック		修正	辻
H26.7.16		院内感染対策委員会委員部署・役職修正		修正	青木
H26.9.26		消毒薬開封後期限一覧の更新	H26.9.9	改訂	佐藤
H26.9.26		抗菌薬使用届出制度		追加	佐藤
H26.9.26		感染症法一覧表の更新		修正	辻
H26.11.5		疥癬治療薬剤一覧の改訂		改訂	佐藤
H26.11.17		アンチバイオグラム 2013 年 7 月～2014 年 6 月に更新		差替	辻
H27.6.3	2015	針刺し事故後のフォロー、外来受診時の注意		追加	小美野
H27.6.5		感染症法一覧表の更新(MERS、H7N9 新型から 2 類へ)		改定	辻
H27.6.8		CDトキシフローチャートの追加		追加	小美野
H27.7.14		職員のための LTBI 検診の流れ		追加	小美野
H27.12.1	2015	HIV薬変更による HIV 感染事故対処法変更	H27.11.10	改訂	佐藤
H27.12.7		アンチバイオグラム 2014 年 7 月～2015 年 6 月に更新	H27.12.7	差替	辻
H28.4.1	2016	院内感染防止対策マニュアル発行【第 4 版】		全面改訂	
H29.8.1	2017	採用抗微生物薬一覧の更新		改訂	佐藤
H29.9.1	2017	院内感染防止対策マニュアル発行【第 5 版】 ISO バージョンに移行 以下余白		全面改定	小美野

社会福祉法人 <sup>恩賜財団</sup> 済生会支部埼玉県済生会栗橋病院			
文書名	院内感染防止対策マニュアル R-1：マニュアル更新履歴		
文書番号	感対-共手-R 更新履歴 1-001-170901	ページ	4 / 4



#### 【第1版】

2004年、病院機能評価Ver.4.0取得に向けて感染マニュアル作成委員会が策められた。済生会新潟第二病院の感染マニュアルを参考にし本マニュアルが作成された。なお、当時の結成委員会がICT委員へ移行されていく。



#### 【第2版】

感染症法の届出様式を全て織り込んだことで厚い冊子となった。紙製のファイルからプラスチック製のファイルへ変更。院内共有メニューにPDF版も置く。



#### 【第3版】

病院機能評価Ver.6.0取得時一新する。看護部OJT②感染・消毒を統合させたことで更に厚い冊子になるが、OJT②と感染マニュアルで重複して掲載されていた内容をまとめることができ統一化を図ることが出来た。届出様式は院内共有メニューにのみ残りファイルからはずす。

#### 【第4版】

イントラネット掲示、病院-Pでの閲覧・検索が容易になるよう項目を細分化した